

「バイオ甲子園 2020・論文大会」

バイオ甲子園はこれまで25年以上にわたり、高校生のバイオ研究の成果を発表する機会となってきました。今年もみなさんが、高校生活で一生懸命に取り組んだ研究成果の発表を楽しみにしていました。

今、新型コロナウイルスの感染拡大をうけて、学生・生徒の皆さんが貴重な時間を費やしてきた成果を発表する多くの機会が奪われています。バイオ甲子園もそれらの大会同様、例年通りの開催は難しいと判断しました。しかしながら、皆さんがこれまで熱心に取り組んできた研究成果を、論文という形式にはなりますが、是非とも形にしてほしいと思っています。高校時代の貴重な経験となるはずです。みなさんからの応募を楽しみにしています。

バイオテクノロジー研究推進会
会長 寺本祐司

論文〆切
2020年10月30日(金)
12:00必着
論文募集します!
応募対象の研究内容
食品、環境、生態、農業、畜産、水産、遺伝、化学など広くバイオ(生物)に関連する基礎から応用に関する調査・研究
未来の科学者を目指してふるって
チャレンジお待ちしております!
■応募期間
9月1日(火)~10月30日(金)12:00必着
最優秀論文賞(1題)…5万円
優秀論文賞(2題)…3万円
入賞論文(各校)…1万円
〈問合せ申込先・主催〉
■主催/バイオテクノロジー研究推進会
■共催/日本生物工学会九州支部
〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1 崇城大学内
TEL/FAX 096-326-0212
<http://www.biotech.gr.jp>
info@biotech.gr.jp
■後援/熊本県、熊本市、(公財)くまもと産業支援財団、熊本県教育委員会、
熊本市教育委員会、(一財)熊本県起業化支援センター、(一社)熊本県工業連合会
熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、くまもと県民テレビ
熊本朝日放送、エフエム熊本、FM791